

# 技能検定試験

◆◆◆ 受検のご案内 ◆◆◆

*Dream*



*Hope*



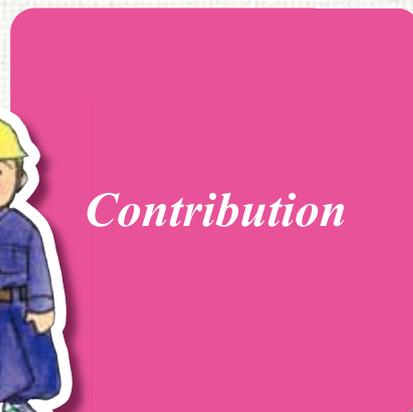
*First step*



*Future*



*Contribution*



**磨こう! 誇れる技能を!**

**社員の能力を伸ばして確かな技能を!**



東京都産業労働局

## ◎ 受検者の方へ

### Q 1 技能検定とは？

A 1 技能検定とは、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する**国家検定制度**で、試験に合格すると合格証書が交付され、「**技能士**」と名乗ることができます。

### Q 2 検定試験の実施内容とは？

A 2 **「学科試験」と「実技試験」**があります。両方の試験に合格することが必要です。  
なお、実技試験か学科試験のどちらか片方のみ合格した方は、「一部合格」となります。次回以降は不合格となった試験のみを受検し、合格することで技能士となることができます。また、学科・実技の一部合格の有効期限はありません。ただし、特級については合格した日から5年間有効です。

#### 《学科試験》

○×式と選択式により出題され、それぞれ25問ずつで全50問になります。  
なお、特級は選択式のみで全50問、3級は○×式のみで全30問になります。

#### 《実技試験》

実技試験は次の(1)と(2)の試験の種類があります。基本的には(1)作業試験を行いますが、職種によっては(1)と(2)の両方を行う場合とどちらか一方を行う場合があります。

#### (1)作業試験

制限時間内に物の製作、組立て、調整等を行う試験です。

#### (2)要素試験・ペーパーテスト

実際的な対象物または現場の状態、状況等について説明した設問により、判別、判断、測定、計算等を行う試験です。

### Q 3 どんな人が受検できますか？

A 3 受検資格は、受検する職種での仕事の実務経験年数によって受検できる等級が異なります。等級は難易度によって1級、2級、3級に分かれており、職種によっては難易度を分けずに「単一等級」があります。さらに、職種によっては管理・監督者向けの「特級」があります。

また、必要な実務経験年数は、卒業した学科・訓練科等に応じて短縮されます。詳しくは、厚生労働省のホームページをご確認ください。「検索ワード：厚生労働省 技能検定 受検資格」

(<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/syokunou/ginou/aramashi/menjyo.html>)

- 特級……………1級合格後5年以上
- 1級……………実務経験7年以上
- 2級……………実務経験2年以上
- 3級……………検定職種に関し実務の経験を有する者(平成25年4月から改正)
- 単一等級………実務経験3年以上



### Q 4 3級の技能検定はどんな人が受検できますか？

A 4 3級の技能検定は、検定職種に関する仕事の経験がある方(アルバイトなどの就業経験のある方)、検定職種に関する職業訓練や学校教育を受けている方又は受けたことがある方であれば受検できます。工業高校・農業高校・東京都立職業能力開発センター・各種専門学校等の在校生で、検定職種に関する学科に在籍している方は、3級技能検定が受検できます。また、3級技能検定に合格された方は、在学中であっても2級の受検資格が与えられます。

### Q 5 受検申請はどのようにするの？

A 5 ①**「受検申請書」と「技能検定受検案内」**を東京都職業能力開発協会から取り寄せてください。  
②「受検申請書」に必要事項を記入の上、必要枚数の写真(6ヶ月以内の正面脱帽半身像)を張ります。  
③受付期間内に東京都職業能力開発協会へ「受検申請書」を**持込み**により受検申請を行います。代理人による申請もできます。郵送での申請は受付していません。(ただし、東京都職業能力開発協会が指定した企業・団体は除きます。)  
※申請には、受検資格の審査等があります。  
※実技試験の受検人数に制限がある職種等もありますので、「技能検定受検案内」をご覧のうえ、ご不明な点がございましたら、下記の協会へお問い合わせください。

#### ■受検申請の相談・受付場所■ (場所等の詳細は、最終項を参照ください。)

東京都職業能力開発協会  
〒102-0072 千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター7階  
TEL: 03-5211-2353~4 FAX: 03-5211-2358

### Q 6 受検に必要な金額は？

A 6 受検に必要な金額は、①学科試験受検手数料は **3,100円**  
②実技試験受検手数料は **16,500円** です。  
なお、職業能力開発総合大学校・公共職業能力開発施設・認定職業訓練施設の訓練生(就職している者を除く)、高等学校、高等専門学校、大学、短大、専修学校又は各種学校等の在校生で、**3級を受検する方**の実技試験受検手数料については、以下のとおり**減額**されます。

- 実技試験受検手数料 16,500円 → **11,000円**



## Q 7 技能検定試験の実施スケジュールは？

A 7 職種ごとに前期・後期に分かれて実施されます。

項目	前期	後期
<b>1 試験案内開始日(公示)</b> ※試験を行う職種・作業が発表され、受検申請書と受検案内の配布を開始します。	<b>3月1日</b> ※休日の場合は翌営業日	<b>9月1日</b> ※休日の場合は翌営業日
<b>2 申請受付期間</b> ※公示から約1ヶ月後の約2週間になります。	<b>4月上旬～中旬</b>	<b>10月上旬～中旬</b>
<b>3 受検票の送付</b> ※実技試験の日時・場所について、実技試験の約1ヶ月前に通知します。	<b>5月下旬～8月上旬</b>	<b>11月上旬～翌年1月中旬</b>
<b>4 実技試験問題の公表</b> ※一部職種の作業試験と全職種のペーパーテストの概要のみが公表されます。公開した実技試験問題は受検者へ送付します。	<b>5月下旬</b>	<b>11月下旬</b>
<b>5 実技試験</b> ※期間中のいずれかの日で実施します。	<b>6月上旬～9月上旬</b>	<b>12月上旬～翌年2月中旬</b>
<b>6 学科試験</b> ※職種・等級ごとに全国統一日に実施します。	<b>7月下旬～9月上旬</b>	<b>1月下旬～2月上旬</b>
<b>7 合格発表</b>	<b>8月下旬(3級のみ)</b> <b>10月上旬(3級以外)</b>	<b>3月中旬</b>
<b>8 合格証書の交付</b> ※団体・企業から受検申請した場合には、団体交付になります。個人で受検申請した場合は、個人交付になります。	<b>団体交付</b> <b>11月下旬～12月上旬</b> <b>個人交付</b> <b>12月中旬～12月下旬</b>	<b>団体交付：5月中旬</b> <b>個人交付：6月上旬</b>

## Q 8 出題される問題はどんなもの？

A 8 厚生労働省のホームページで各職種、各作業の試験問題の科目及びその範囲について公開しています。「検索ワード:厚生労働省 技能検定 技能検定職種及び等級区分(都道府県知事の実施する職種)」(<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/syokunou/ginou/aramashi/syokusyu.html>) (試験基準欄のPDFファイルをご確認ください。)  
また、過去1年の間に実施された問題(学科・実技作業・実技要素・実技ペーパーテスト)は、東京都職業能力開発協会にて閲覧できるほか、各500円でコピー販売もしております(郵送販売もあります)。なお、職種や等級により、在庫のないものやコピー不可の資料もございますので、必ず事前に同協会(03-5211-2353)までお問合せください。

## Q 9 参考となる問題集はあるの？

A 9 実技と学科の過去問題集を購入することができます。詳細については、中央職業能力開発協会ホームページ(<https://lolipop-294dc334d8a5222.ssl-lolipop.jp/javada/index.php>)にてご案内しております。

## Q 10 技能検定にはどんな職種があるの？

A 10 技能検定には下記の一覧表のとおり多様な職種があります。等級によって実施する職種の違いがありますし、職種によっては隔年実施の職種もあるので、詳しくは、毎年東京職業能力開発協会が発行される「技能検定受検案内」をご覧ください。

分類	技能検定の職種
■建設・建築	造園、さく井、建築板金、冷凍空気調和機器施工、石材施工、建築大工、枠組壁建築、かわらぶき、とび、左官、エーエルシーパネル施工、タイル張り、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、カーテンウォール施工、サッシ施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、ウェルポイント施工、塗装、路面標示施工、広告美術仕上げ、コンクリート圧送施工、工場板金、築炉
■金属加工	金属熱処理、機械加工、放電加工、金型制作、めっき、ダイカスト、金属プレス加工、鉄工、工場板金、溶射、金属ばね製造、アルミニウム陽極酸化処理、仕上げ、鋳造
■一般機械・器具	機械検査、機械保全、産業車両整備、機械木工、鉄道車両製造・整備、油圧装置調整、縫製機械整備、建設機械整備、空気圧装置組立て、機械・プラント製図、内燃機関組立て
■電気・精密機械・器具	プリント配線板製造、電子回路接続、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、自動販売機調整、光学機器製造、複写機組立て、電気製図
■食料品	パン製造、菓子製造、水産練り製品製造、みそ製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、製麺
■衣服・繊維製品	染色、婦人子供服製造、紳士服製造、和裁、寝具制作、帆布製品製造
■木材・木製品・紙加工品	家具製作、建具制作、紙器・段ボール箱製造、畳製作、表装
■プラスチック製品	プラスチック成形、強化プラスチック成形
■貴金属・装身具	貴金属装身具製作、時計修理
■印刷製本	印刷、製本
■その他	園芸装飾、ロープ加工、印章彫刻、義肢・装具製作、舞台機構調整、工業包装、写真、産業洗浄、商品装飾展示、フラワー装飾



**Q 11 高等学校等の学科と受験できる検定の職種の関係は？**

**A 11** 東京都としての主な例は下記のとおりですが、これ以外でも授業カリキュラムの内容によっては、認められる学科や検定職種があります。詳しくは、厚生労働省のホームページをご確認いただくか、東京都職業能力開発協会（03-5211-2353）へお問い合わせください。  
 《厚生労働省HP アドレス》  
 「検索ワード：厚生労働省 技能検定 検定職種に関する高等学校等の学科」  
<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/syokunou/ginou/aramashi/kansuru.html>

主な学科名	受験が認められる主な検定職種
■園芸科	園芸装飾、フラワー装飾
■造園科	造園
■機械科	金属熱処理、機械加工、機械検査、機械保全、時計修理、プラスチック成形、配管、機械・プラント製図、工場板金
■電気科	機械保全、プリント配線板製造、時計修理、プラスチック成形、電気製図、舞台機構調整
■電子科	プリント配線板製造、時計修理、舞台機構調整
■建築科	建築大工、配管、内装仕上げ施工、とび

**Q 12 どのように受験対策すればいいの？**

**A 12** 東京都では、技能検定受験対策講座を都内13か所にある都立職業能力開発センター・校の「**キャリアアップ講習**」にて実施しています。**キャリアアップ講習**は、都内在勤または在住の在職者を対象とした、平日の夜間・土日祝日の昼間の短期訓練です。技能検定受験対策講座として、主に機械、建築・設備、電気・電子、印刷・広告分野を行っていますが、職種や等級によっては、実施していないものもあります。詳しくは、「TOKYOはたらくネット（検索ワード：東京都キャリアアップ講習）」  
[（http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr\\_up/index.html）](http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/school/carr_up/index.html) をご覧いただくか、職業能力開発センター・校（最終頁参照）へお問合せください。

**Q 13 合格の基準は？**

**A 13** 合否基準は、100点を満点として、原則として**実技試験は60点以上、学科試験は65点以上**です。

**Q 14 合格発表とは**

**A 14** 学科・実技双方に合格（全部合格）すると、合格発表日前日に、**東京都より合格通知（ハガキ）**を合格者自宅に発送します。学科のみ・実技のみ合格の一部合格の方には、**東京都職業能力開発協会より、一部合格通知（ハガキ）**が自宅に郵送されます。一部合格した部分については、次回以降（特級のみ5年間有効）試験免除となりますので、合格通知は大切に保管しておいてください。

**Q 15 合格したらどうなるの？**

**A 15** 全部合格者には、**合格証書**（特級・1級・単一等級は**厚生労働大臣名**、2級・3級は**都知事名**）と**技能士章**が交付されます。交付の方法は、受検者本人（委任を受けた代理人も可能）が受領する方法「個人交付」と、取りまとめ団体・企業が一括受領する方法「団体交付」とがあります。なお、交付の日時及び会場は、合格通知（ハガキ）にてお知らせします。

《個人交付》

個人で受検申請した場合の交付方法です。合格通知（ハガキ）、印鑑を持参していただき、東京都庁で合格証書と技能士章を確認の上、受領することになります。基本的には合格者へ直接交付しますが、代理人の方にも交付できます。その場合、委任状及び代理人の身分証明が必要です。

《団体交付》

取りまとめ団体・企業を通じて受検申請し、申請書の「証書の受取り方法」を「団体交付」に指定した場合の交付方法です。取りまとめ団体・企業にて合格証書及び技能士章を一括受領することになります。団体・企業の担当者には、団体・企業別合格者リストと担当者の印鑑を持参していただき、合格証書及び技能士章の内容確認の上、東京都庁で一括受領することになります。



**Q 16 合格証書を紛失したら？**

**A 16** 合格した都道府県にて、合格証書の**再交付**が可能です。東京都で合格された場合、必ず東京都産業労働局雇用就業部能力開発課技能振興係（03-5320-4717）までご相談ください。再交付手続きの方法は、**郵送と来庁**があります。どちらの手続きについても、**必ず事前に**上記の担当部署までご相談ください。なお、技能士章の再交付も可能です（手数料無料）。

《郵送での申請》下記の必要な書類等を**簡易書留**でお送りください。

- ①「技能検定合格証書再交付申請書」
- ②ご本人確認書類（住民票や運転免許証等）
- ③再交付手数料（1件につき2,000円の**郵便為替**）
- ④切手（特級、1級、単一等級は500円、2級及び3級は440円）が必要になります。郵送で書類が届いてから約1週間まで再交付できます。

《来庁での申請》下記の必要な書類等をご用意ください。

- ①「技能検定合格証書再交付申請書」（当日窓口で記載できます）
- ②ご本人確認書類（住民票や運転免許証等）
- ③再交付手数料（1件につき2,000円の現金）が必要です。事前にご連絡があれば、半日程度で再交付できます。なお、代理の方が申請する場合には、委任状及び代理人の身分証明書が必要になります。



**Q 17 技能士となるメリットは？**

- A 17**
- 1. 関連国家試験の受験資格が取得でき、試験の全部又は一部の受験が免除される場合**
    - ①職業訓練指導員免許が取得しやすくなります。  
(職種や等級により、受験資格の付与・一部試験免除・48時間講習受講資格の付与など)
    - ②労働安全コンサルタント試験の受験資格が付与されます。(1級・単一等級の一部職種)
    - ③ガス溶接作業主任者免許が取得しやすくなります。(1級・2級の一部職種)  
(受験資格の付与、一部試験科目の免除等)
    - ④作業環境測定士を取得しやすくなります。(1級・2級・単一等級の一部職種)  
(受験資格の付与、一部試験科目の免除等)
    - ⑤浄化槽設備士試験の受験資格が付与されます。(1級・2級建築配管作業)※一部実務経験要件有
    - ⑥造園施工管理技術検定、管工事施工管理技術検定、建築施工管理技術検定の受験資格が付与されます。(1級・2級・単一等級の一部職種)
  - 2. 法令に基づく講習等についての受講資格が取得でき、講習の全部又は一部免除される場合**
    - ①労働安全衛生法に基づく作業主任者技能講習の受講免除がされます。(1級・2級の一部職種)
    - ②特級合格者は職長教育全てを省略可能になります。
    - ③登録基幹技能者講習の受講資格が付与されます。(1級の一部職種)
  - 3. 関係する資格が付与される場合**
    - ①特定自主検査の検査者の資格が付与されます。(1級・2級の一部職種)
    - ②建設業法の専任の者、主任技術者の資格が付与されます。(1級・2級・単一等級の一部職種)
    - ③建設リサイクル法の技術管理者に登録できます。(1級・2級の一部職種)
  - 4. 一級技能士現場常駐制度における場合**  
※各省庁が行う工事作業現場には、1級又は単一等級技能士1名以上を常駐させています。
  - 5. その他**
    - 技能検定を合格することで、仕事への自信が付き、企業や周りの人から信頼が得られます。
    - 受検で身に付けた技能や知識を後輩への指導育成へ活用できます。
    - 技能グランプリ出場資格が得られます。(1級・単一等級)

★技能士に付与される特典等の詳細は、厚生労働省ホームページをご覧ください。  
「検索ワード：厚生労働省 技能検定 技能検定合格者の資格の活用について」  
(<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/syokunou/ginou/aramashi/goukaku.html>)



★技能検定に合格者の声を11ページに掲載しています。参考としてご覧ください。

**◎ 団体・企業の方へ**

**Q 18 企業・団体としてまとめて受験申請できるの？**

**A 18** 企業・団体として受検者の申請を取りまとめて、東京都職業能力開発協会に受験申請をすることはできます。その場合には、受検手数料もまとめて支払う形になります。合格した場合には、合格証書の交付を企業・団体へ行うことになります。申請に関する諸条件もありますので、詳しい手続きにつきましては、東京都職業能力開発協会 (03-5211-2353)へお問い合わせください。

**Q 19 企業内で技能検定を行うことはできるの？**

**A 19** 自らの企業内で技能検定の実施を希望する場合には、その企業内で技能検定ができるような設備と施設があるか、企業内に原則として10名程度の受検者がいるか、受検会場の設営など人的協力ができるかなどの相談・調整が必要になります。条件が揃えば、企業内で技能検定をすることができます。詳しい手続きにつきましては、東京都職業能力開発協会 (03-5211-2353)へお問い合わせください。

**Q 20 技能検定の受験のために練習したい場合には良い施設はあるの？**

**A 20** 東京都立職業能力開発センターの**人材育成プラザ**では、中小企業や事業主団体等が教育訓練や技能検定試験を行う際に、教室、実習場、パソコン室等の施設設備を**無料で貸し出し**ています。現在、都内に**7ヶ所**設置しています。ただし、電力にかかる実費をご負担いただきます。

《利用時間》

平日 = 9:00 ~ 21:00 土曜・日曜・祝日 = 9:00 ~ 16:00  
休業日 = 月曜日 (月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休業します)と年末年始 (12/29 ~ 1/3)  
ただし、中央・城北職業能力開発センターは、日曜日が休業日となります。

《利用料》

施設設備の利用料は**無料**です。ただし、下記の電灯代・機器使用料等をご負担いただきます。

- 電灯代……………1教室につき 80円/時間
- 動力代……………10人を1単位として 300円/時間 (実習場での動力使用の場合)
- 機器使用代………10人を1単位として 40円/時間 (パソコン使用の場合)

《申込方法》

直接**各都立職業能力開発センター・校**にお問い合わせください。原則として利用日の2ヶ月前から受け付けます。問い合わせ先は、最終項の「**職業能力開発センター・所在地一覧**」をご覧ください。



**Q 21 技能検定の準備講習をしたいが、社内に講師がいないので、どうしたらよいか？**

**A 21** 東京都では、都内の中小企業等の人材育成を支援する「現場訓練支援制度」があります。中小企業等の要望に応じた訓練や講習を、実際の現場で自社の機械・工具を使用して実施できるよう、都立職業能力開発センターに登録された指導支援者（専門講師）を紹介しています。

- 実施人数：1名から実施可能です。
- 訓練時間：1時間から、同一年度内に延べ40時間までになります。
- 費用：以下の謝金を、東京都と企業で1/2ずつ指導支援者に支払います。
  - 訓練指導計画書作成：1回の支援につき6,200円（企業負担は@3,100円）
  - 訓練指導実施：講師1名 / 1時間につき6,600円（企業負担は@3,300円）
  - ※謝金以外の経費（材料費、テキスト代等）は、全て企業の負担となります。
- 申し込み：各都立職業能力開発センターへ問い合わせください。  
問い合わせ先は、最終項の「職業能力開発センター・所在地一覧」をご覧ください。

**Q 22 企業として従業員に技能検定を受けさせるメリットは？**

- A 22**
- 若い技能者の習熟度を確かめる方法として有効である。
  - 技能検定試験の練習をすることで、業務に関する知識や技能の向上を図ることができる。
  - 高い技能を持つ技能士がいることで、製品の生産性の向上や品質維持に役立っている。
  - 企業内の人材育成において、技能検定合格者が指導者として後進の技術指導を行うなど活躍している。
  - 企業内には資格評価制度がなくても、代替として技能検定を活用し、社員の技能評価をすることができる。
  - 多くの技能士を保有することで、企業として高い技術力の証明となり、顧客からの信頼を得ることができる。

**Q 23 技能検定試験成績優秀者表彰とは？**

**A 23** 東京都では、技能検定試験への積極的な受検促進と技能者の技能習得意欲を増進させることを目的として、平成24年度から「技能検定試験成績優秀者表彰」を行っています。技能検定試験の特級・1級・単一級の合格者のうち、以下の基準に当てはまる方を成績優秀者とし、東京都産業労働局長より表彰いたします。また、東京都職業能力開発協会でも技能検定試験の成績優秀者への表彰を行っています。

《東京都の技能検定成績優秀者の基準》

- 技能検定試験の合格者のうち、以下の条件に全て当てはまる者
- ①特級・1級・単一級の実技及び学科の総合成績が、職種及び作業ごとに最上位の者
- ②実技95点以上かつ学科45点以上（学科50点満点）の者
- ③一部試験免除者でないこと



**三益工業株式会社**

川村さんのプロフィール●平成20年/機械加工（数値制御旋盤）2級取得●平成21年/機械加工（数値制御旋盤）1級学科合格●平成22年/機械加工（数値制御旋盤）1級実技合格、1級取得

●所在地：大田区●従業員数：48名●昭和41年/創業、航空宇宙機器・原子力燃料体・新幹線車輛などに搭載される重要保安部品のものづくりにおいて、精密機械加工を中心に、真空熱処理からユニットの組立・整備まで幅広い範囲の工程を社内一貫体制で生産している。●平成20年/東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞 大賞受賞●平成21年/経済産業省 中小企業庁「元気なモノ作り中小企業300社」認定●《技能士》特級、1・2級技能士 延べ23名《職種（作業）》機械加工（数値制御旋盤、普通旋盤、マシニングセンタ、フライス盤）、仕上げ（機械組立仕上げ）、機械検査（機械検査）、金属熱処理（一般熱処理）



代表取締役  
中西 忠輔氏



当初、業務上で検査員の資格が必要のため、社員に資格を取得してもらいましたが、他の様々な業務の人達にとっても資格があると自信になると考え、平成14年から若い社員には技能検定を受検するよう促しています。最初は受けては落ち、なかなか1回では合格できず、実技のポイントやコツを学習しながら、平成18年から成果が出てきて、合格者が増えてきました。検定合格者にはお祝い金として褒賞金を贈呈しています。社員が技能検定を受検することは、自ら意欲的に学科や実技を勉強することによりその社員の能力向上に繋がります。また現場の仕事においても活かされており、仕事を安心して任せられるようになりました。企業としては、特級・1級・2級技能士が多くいることをPRすることで、顧客からの信頼度を得ることができると考えています。



製造部  
川村 辰弥氏



平成18年に三益工業株式会社へ入社し、7年経ちました。機械加工（数値制御旋盤）に従事しており、前職も含めると経験年数は20年ほどあり、会社から勧められて技能検定の取得を目指しました。技能検定の受検の取組みは、学科は過去問題集を持ち歩き勉強し、実技は受検の約4ヶ月前から金土日と試験直前1週間は機械がある那須工場へ通い、先輩の指導者のもとで練習しました。先輩合格者の直接指導により、疑問点等はすぐに解消することが出来ました。平成22年に1級技能士になることができましたが、合格することで今まで培ってきた知識や技能が正しかったのだと裏付けされたので、自信を持って業務に従事し、後輩の指導を行うことができるようになりました。また、共通の専門用語や呼び方を正しく身につけることができたので、日常業務においても、打合せ等がスムーズにできるようになりました。今後は、技能検定に裏付けされた正しい技能を後輩へ技能伝承し、指導育成に努めていくこと、他社では出来ない付加価値のある製品を製作していきたいと思っています。

**株式会社三ツ矢**

高橋さんのプロフィール●平成11年/めっき（電気めっき）2級取得●平成24年/めっき（電気めっき）1級取得

●所在地：品川区●従業員数：324名（平成23年10月現在）●昭和6年/創業、機能・防錆を目的とした多様なめっき技術を提供し、特に柱となるのは、電気めっき、無電解めっき、化成処理の3分野である。国内の4工場に全自動めっき装置や各種ラインを完備し、大量生産から少量多品種・多形状の生産まで迅速に対応している。めっき加工技術では、NASAスペースシャトル「エンデバー号」の実験装置に採用されるほど高い技術を持ち、宇宙開発にも貢献している。●平成20年/経済産業省 中小企業庁「元気なモノ作り中小企業300社」認定●平成23年/東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞 大賞受賞●《技能士》1・2級技能士 延べ55名《職種（作業）》めっき（電気めっき）



製造課 課長代理  
斎藤 博之氏



株式会社三ツ矢に入社して29年目で、平成22年から製造管理の統括をしています。社員が3年目になると技能検定2級を目指すように促し、受検するかは本人の意欲次第になります。1級・2級の合格者に対しては月額手当を支給しています。製造部門だけでなく、営業や事務の人も含めて若い人が2級技能検定を受検するようになってきました。技能検定の受検への指導は、技術課の中で技能検定に合格した人が指導者となって、受検者へ実技の指導を行っています。技能検定1級に合格した人は、習得した知識や技能を後輩へ指導・技能伝承するなど、活躍しています。技能検定の受検に向けて、社員が自主的に勉強会を行うなど、従業員全体の意欲が高くなることは会社としてもメリットです。めっき業界の厳しい状況のなか、技術力のレベルアップは常に求められていますが、多くの技能検定合格者がいることで、企業として顧客へのPRになっています。



デバイス課 主任  
高橋 啓一氏



平成14年に株式会社三ツ矢へ入社し11年目、銀めっきに従事しています。前職場で2級技能士を取得し、自らの技能の向上と後輩への指導を行えるようになるため1級技能士の取得を目指しました。技能検定の受検の取組みは、学科は過去問題を3、4年分見返して勉強しました。社内でのめっきの研修会（初級、中級、上級の3区分）により、めっき全般の知識は既に身に付いていました。実技は試験2週間前から業務終了後、技術課で同僚と一緒に練習して、疑問点等は技術課の指導者に聞きながら解決しました。平成24年に技能検定1級に合格しましたが、技能検定を受検した実体験に基づき、自信を持って後輩へ指導ができると思っています。現場では、お客様のニーズに合わせて、複雑で難しいめっき作業を行う必要が出てきます。そのため、技能検定で基本的な技能を着実に身に付けたか検証したうえで、現場で更に応用ができるように技能を磨いていくと良いと思います。今後は、後輩指導を行うとともに、さらなる実力アップに努めていき、めっき以外のラインも担当を任せられるよう、努力していきたいと思っています。

# ■技能検定の受検申請等の相談・申込み先

■東京都職業能力開発協会 所在地

## 東京都職業能力開発協会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3  
 東京しごとセンター7階  
 TEL:03-5211-2353~4 FAX:03-5211-2358  
 URL:<http://www.tokyo-nokaikyo.or.jp/>

### ■最寄駅

- JR総武線東口・東京メトロ飯田橋駅A5出口から歩7分
- JR総武線 水道橋駅から歩7分
- 東京メトロ九段下駅から歩10分



# ■キャリアアップ講座、人材育成プラザ、現場訓練支援制度の相談・申込み先

■職業能力開発センター 所在地一覧

センター・校名	所在地	電話・FAX番号	最寄り駅等
★中央・城北職業能力開発センター (人材育成プラザ)	〒112-0004 文京区後楽1-9-5	電話:03(5800)3420 FAX:03(5800)3523	●都営大江戸線 飯田橋駅 歩2分 ●JR総武線・東京メトロ 飯田橋駅 歩5分
■高年齢者校	〒102-0072 千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター10F	電話:03(5211)2340 FAX:03(5211)2344	●JR総武線・東京メトロ 飯田橋駅 歩7分 ●JR総武線 水道橋駅 歩7分 ●東京メトロ 九段下駅 歩10分
■★板橋校(人材育成プラザ)	〒174-0041 板橋区舟渡2-2-1	電話:03(3967)5421 FAX:03(3967)2794	●JR埼京線 浮間舟渡駅 歩3分
■赤羽校	〒115-0056 北区西が丘3-7-8	電話:03(3909)8333 FAX:03(3906)2544	●JR埼京線 十条駅 歩15分 ●都営三田線 板橋本町駅 歩12分 ●JR京浜東北線王子駅北口から国際興業バス 赤羽駅西口行き 西が丘三丁目下車 歩1分 ●JR埼京線赤羽駅西口から国際興業バス 王子駅行 西が丘一丁目下車 歩5分
★城南職業能力開発センター (人材育成プラザ)	〒140-0002 品川区東品川3-31-16	電話:03(3472)3572 FAX:03(3472)3461	●京浜急行線 青物横丁駅 歩10分 ●りんかい線 品川シーサイド駅 歩5分
■大田校	〒144-0044 大田区本羽田3-4-30	電話:03(3744)1013 FAX:03(3745)6950	●京浜急行空港線 大鳥居駅 歩5分
城東職業能力開発センター	〒136-0071 江東区亀戸9-6-27	電話:03(3683)0341 FAX:03(3683)0352	●JR総武線 亀戸駅東口 歩18分 ●東武亀戸線 亀戸水神駅 歩10分 ●都営新宿線 東大鳥居大鳥口 歩10分 ●JR総武線 亀戸駅東口 水神森から都バス 葛西駅前、今井行、小岩駅前 亀戸九丁目下車 歩3分
■★江戸川校 (人材育成プラザ)	〒132-0021 江戸川区中央2-31-27	電話:03(5607)3684 FAX:03(5607)4813	●JR総武線 新小岩駅 歩25分 ●同 新小岩駅南口から都バス西葛西駅(葛西駅)行 江戸川区役所下車 歩8分 ●同 新小岩駅北口から都バス葛西駅(春江町・東京臨海病院前)行 大杉小前下車 歩2分
■足立校	〒120-0005 足立区綾瀬5-6-1	電話:03(3605)6148 FAX:03(3605)6124	●東京メトロ千代田線・JR常磐線 綾瀬駅 歩8分 ●つくばエクスプレス 青井駅 歩12分
■台東分校	〒111-0033 台東区花川戸1-14-16	電話:03(3843)5911 FAX:03(3843)8629	●東京メトロ銀座線 浅草駅 歩8分 ●都営浅草線 浅草駅 歩12分 ●東武スカイツリーライン 浅草駅 歩5分 ●つくばエクスプレス 浅草駅 歩10分
★多摩職業能力開発センター (人材育成プラザ)	〒196-0033 昭島市東町3-6-33	電話:042(500)8610 FAX:042(500)8617	●JR青梅線 西立川駅南口 歩7分
■★八王子校 (人材育成プラザ)	〒193-0931 八王子市台町1-11-1	電話:042(622)8384 FAX:042(628)3792	●JR中央線 八王子駅 歩18分 ●京王線 山田駅 歩15分
■★府中校(人材育成プラザ)	〒183-0026 府中市南町4-37-2	電話:042(367)8204 FAX:042(367)8217	●京王線 中河原駅 歩10分

★印の中央・城北職業能力開発センターは日曜日休業、その他のセンター・校は土曜日・日曜日・祝日休業です。

▲印のセンター・校は月曜日休業(ただし、月曜日が祝日の場合は、翌火曜日以降の直近の平日が休業日)

発行 東京都産業労働局雇用就業部能力開発課  
 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 第一本庁舎31階北側 TEL:03(5320)4717直通  
 「TOKYOはたらくネット」 <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>